緑のネットワーク通信

グリーンノート

No. 134　6月号　発行日　平成29年6月20日

第６８回「福岡県植樹祭」に参加して
～市民緑化活動グループ「わたしの木」～

早良区曲渕の水源涵養林で森林整備をされている地域の森づくり活動団体の市民緑化グループ「わたしの木」が第６８回「福岡県植樹祭」で植樹祭実行委員長賞を受賞され、式典に出席されました。

《市民緑化活動グループ「わたしの木」桃井誠さん》
【日　時】5月27日（土）
【場　所】中間市　なかまハーモニーホール
【テーマ】“木を植えて　未来のなかま　守ろうよ”

市民緑化活動グループ「わたしの木」が、第68回福岡県植樹祭で、福岡県植樹祭実行委員長賞を受賞し、緑化功労者表彰を受けました。

「わたしの木」は日頃、早良区曲渕で“福岡市水源森づくり活動”を主に行い、福岡市内域を意識して活動を行っています。福岡県や広域の活動を行っていませんが、大会テーマ最優秀賞を受けた“木を植えて　未来のなかま　守ろうよ”と共通するテーマ“地域の緑を守り・創り・育てる”ことを考えて活動を行っています。緑化は、地域、区域の枠に限らず、大切なテーマであることが分かりました。

受賞式典後、晴天の屋外に移り、小川知事、中間市副市長をはじめ多くの来賓の方々、受賞者の方々とグループ毎に分かれ、ハーモニーホールの通路脇で記念植樹を行いました。

私たちは、めんたいワイドでお馴染みの古賀参議院議員のグループになり“ハナミズキ”を植樹しました。

市民緑化活動グループ「わたしの木」は、多くの応援、支援を受け活動を続けています。今回の受賞を機会に、改めて「わたしの木」のテーマ“地域の緑を守り・創り・育てる”をモットーに人との関わり、地域との関わりを大切に、今後の活動に生かしたいと思います。

式典を終え、中間市の桜名所“垣生公園”、世界遺産登録“遠賀川水源地ポンプ室”に立寄り、福岡県の魅力ある自然や文化に触れました。

右から２番目　桃井さん

賞状

立派な木の賞状

目次

- 「福岡県植樹祭」に参加して　1
  ～市民緑化活動グループ「わたしの木」～
- 緑のｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰによる体験講座　2
  バラを楽しもう
- 可愛いプードルアレンジ
- 母の日の♡のカラーサンド　3
- メッセージボードづくり
- 筑後吉井町の花飾り　4
- 緑のｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰによる体験講座
  苔玉講座
- 地域の森・花づくり活動団体　5
  交流会を開催しています
- あめにわ塾に参加しました　6
- 第33回全国都市緑化よこはまフェアに行ってきました
- 第8期生緑のｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　7
  養成講座企画運営事務局メンバーを募集します
- グリッピキャンペーン2017
  ウェルカムガーデンデザインを募集します
- 福岡市植物園からのお知らせ　8
- 地域の森・花づくり活動支援事業認定団体下半期受付

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は記事内容を書面（メール可）で提出してください。
７月号（7月20日前後発行）への投稿締切は７月１０日です。

（発行元／事務局）
（公財）福岡市緑のまちづくり協会　みどり課
メールアドレス：
higotani.e@midorimachi.jp
ＴＥＬ：８２２－５８３２
ＦＡＸ：８２２－５８４８

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■バラを楽しもう

お土産のダマスクローズ

2種類の作品が完成

《緑のコーディネーター　渡辺しおみさん》
【日　時】５月１１日（木）14：00～16：00
【場　所】城南市民センター　実習室
【講　師】渡辺しおみ、石井康子、西村愛子
【参加人数】１９名　　【参加費】2,000円

　プリザーブドのバラを使ったミニアレンジ、ミニバラを使った寄せ植え、ダマスクローズのバラ水と、３人の講師がそれぞれ違った角度からバラを楽しむ講座を致しました。
　そのうち私はプリザーブドのバラを使ったミニアレンジを担当させて頂きました。今回は２時間のうちに３つの内容と盛りだくさんでしたので、花材にはすべてワイヤーを事前にかけておき、花器にさしてアレンジを楽しんで頂くという準備をしました。そして、香りも楽しんで頂きたいなと、アレンジの中のソーラーローズという揮発性のある素材に、ローズゼラニウムの精油（バラではありませんが、バラの香りによく似たハーブです）を垂らし、香りも楽しめるようにしました。
　その後、石井さんのミニバラ“ピーチ姫”とヘデラの寄せ植えの指導がありました。今回は母の日を前に「バラの花かご」を作りました。かごにラッピングシートを敷きバラとヘデラの２種植えをしました。ヘデラの根分け方も学んでもらいました。
　最後に西村さんから食用のバラ“ダマスクローズ”を使ったバラ水の作り方の説明があり、ダマスクローズの香りに包まれて講座が終了しました。
　参加された方からは、盛りだくさんの内容で楽しめたという声をたくさん頂けたようでした。

プリザーブドフラワーのアレンジを説明

寄せ植えのポイントを説明しながら作品を仕上げます

可愛いプードルアレンジ（活動報告）

完成した作品を持って

《緑のコーディネーター　田中節子さん》
【日　時】５月１１日（木）10：00～12：00
【場　所】城浜公民館
【参加人数】一般　１０名

　城浜公民館　駐車場横の花だんは色とりどりの花が咲いていました。この花だんを花いっぱいにしている皆さんもアレンジに参加しました。
　今回はスプレーカーネーションを使ってプードルを作ります。目と頭と鼻・口となるように整え、ワイヤーの端を残し軽くまとめます。次に耳を付けプードルの顔になるように一緒にワイヤーでくくります。この時点で、プードルの顔じゃないチンの顔になった。と笑い声が。可愛い顔ができました。プードルアレンジは顔ができたらほぼ完成です。足、胴体、しっぽは同じ花です。リボンをつけ母の日カードを添えて出来上がりました。
　青柳主事と笑いの絶えない笑顔いっぱいの皆さんでした。

スプレーカーネーションでアレンジ

母の日の♡のカラーサンド（活動報告）

《緑のコーディネーター　田中節子さん》
【日　時】５月１３日（土）10:00～12:00
【場　所】香陵公民館
【参加人数】小学生　３０名
【アシスタント】梅津正子さん

公民館の角田館長・富永主事との打ち合わせで母の日のプレゼント用にハートの多肉植物を使ったカラーサンドと決まりました。
当日は１～６年生までの男女３０名の参加でした。
最初はカードにメッセージを書いてもらい、グラスの持ち手にメッセージカードとハートリボンをつけます。
カラーサンドは３色と大きめの石の計４色を選び、スプーンで１さじずつ入れていきます。途中、挿し色で白のサンドを使いました。
ハートの葉は茎が短いのでサンドの中に葉の部分を埋めます。大粒の石やワイヤーで安定させます。

熱心に聞いています

完成！

素晴らしいメッセージ付きハートのカラーサンドが出来上がりました。
香陵校区の小学生のみなさんは静かで説明を熱心に聞いて、黙々と作業をして席を立つ子もいませんでした。みなさんの持ち帰ったハートのカラーサンド作品を見たお母さんのうれしそうな顔が見えるようでした。

メッセージボードづくり（活動報告）

《緑のコーディネーター　折井由記子さん》
【日　時】5月13日（土）10時～12時
【場　所】飯倉公民館

感謝の気持ちを書いたメッセージカードを家族に送りたいという依頼が飯倉公民館からあり、36名の子ども達とメッセジーボードを作りました。
高学年の子ども達にはトピアリーの土台作りから始めてもらい、低学年の子ども達にはフェイク（造花）のお花や実・プリザーブドフラワーのお花を挿すところから始めてもらいました。
高学年の子ども達はスポンジをドーム型にするためにカッターナイフでカットしてもらいましたが、普段カッターナイフを使うことがないためか、悪戦苦闘していました。(笑)

低学年の子ども達もそれぞれカットする花の茎の長さを考えて、変えて挿すなど工夫をしていました。スポンジ以外のところもデコレーションするなど個性を沢山だして作ってくれました。
出来上がったボードにメッセージカードをピンで挿し、ラッピングをし、リボンをつけて完成です。
今回子ども達が最初の準備から後片付けまで率先してやってくれました。
このような指導は飯倉公民館の取り組みで10年ほど前から行なっていると聞き、地域の子育てへの関わりは大切だと改めて感心しました。

講座の様子

メッセージを書きます

筑後吉井町の花飾り（活動報告）

《緑のコーディネーター　吉松晃子さん》

６月１日、筑後吉井町の白壁交流広場で、花飾りの植え替え作業が行われました。今年2月下旬にバス研修で訪ねた時は、冬の花パンジー・ビオラでしたが、今回は、夏の暑さに強く、秋まで大きく成長するベゴニア「ドラゴンウィング」です。

10年以上続く花飾りの植え替えに携わるのは、うきは市役所ブランド推進課・商工会・観光協会・商店街・花飾り設置協議会・ガーデニングクラブの皆さん方で、総勢20数名。トラックで既存の飾りを回収→花を処分→容器スポンジを張替え→新しく植え込み→トラックで配って飾り付けと、流れ作業で、朝9時から11時までの２時間で140個のハンギングバスケットが出来上がりました。　容器に4苗しか植えませんが、2週間もすれば容器が見えないほど大きく成長します。白壁の町を、パッと明るく赤いドラゴンウィングの花飾り、今年も綺麗に咲いてくれると思います。

みんなで作業

たくさんのバスケット

新しく植え込んだ苗

2週間後には大きく成長します

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■苔玉講座

《緑のコーディネーター　黒瀬恵子さん》

【日　時】6月9日（金）14：00～16：00
【場　所】南市民センター　実習室
【講　師】黒瀬恵子
【参加人数】２５名　【参加費】７００円

今回は募集人数２０名に対し、９３名もの応募がありました。

まず、会場の雰囲気を和ますため、5つのテーブルで代表を決め、じゃんけんで勝ったグループから順に好きな植物を選んでいただきました。材料の説明をした後、苔玉の模型を使って糸巻の練習をしていただき、参加者の皆さんが糸巻の方法を納得されてから苔玉づくりに入りました。

苔玉づくりは勿論のこと、植物をポットから出すのが初めてという方もいらっしゃいましたが、初めての方でもきれいな苔玉が作れるよう、丁寧に分かりやすく指導しました。最後に苔玉の管理の仕方を説明し、質問にもお応えしました。

苔玉の模型を使って糸巻の練習をしたことや、自宅で管理して1枚のシートになった苔を使用していることで、初めての方でも苔玉が作りやすく、きれいに仕上げることが出来たと思います。参加者の皆さんは、きれいに出来上がった苔玉にとても満足そうでした。

見本の苔玉

糸巻きの練習

みなさん熱心に質問していました

ケト土、苔で包みます

地域の森・花づくり活動団体交流会を開催しています

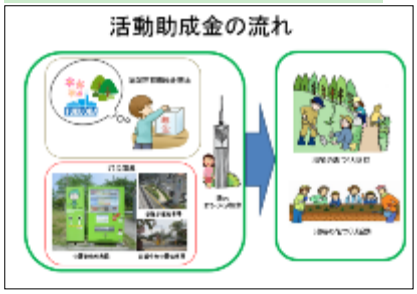
５、６月と2か月にわたって地域の森・花づくり活動団体交流会を各区ごとに開催しています。

この交流会は日頃より地域の緑化活動を続けている活動団体のみなさまに各区の活動団体を紹介し、活動内容の報告や情報交換を行うことでネットワークをひろげ、さらなる技術向上と継続した活動につなげて頂くことを目的としています。

今回はこれまでに終了した交流会の様子をレポートします。

【プログラム】
1　助成金の財源についての説明
2　活動団体の紹介
3　グループに分かれての交流会
4　各グループで話した内容について発表
5　助成金の使途についてのお知らせ

1　助成金についての説明



活動団体数の推移、助成金の財源について説明しました。

2　活動団体の紹介

区毎に全ての活動団体の場所と活動内容を紹介しました。

3　交流会

4人程度のグループに分かれて、活発な情報交換が行われました。

4　発表

各グループで話し合った内容について発表しました。

5　助成金の使途について

助成金の使途として対象となるもの、ならないものを説明しました。

交流会には、地域の森・花づくり活動団体から中央区は９団体、博多区は１０団体、早良区は７団体、南区は７団体、東区は１３団体、西区は１２団体の参加があり、とても活発な意見交換がされていました。

アンケートでも「他の活動団体と情報交換できて良かった、また開催してほしい」との声がとても多く出ていました。

現在、森づくり１５団体、花づくり１３５団体の皆さんが、花と緑があふれるまちづくりをめざして、生き生きと活躍されています。

グリーンノートは、活動団体の紹介をするとともに、情報交換の場としても活用していただければと考えています。ぜひ記事の投稿、ご意見等ありましたらお寄せください。

他にもたくさんの情報交換が行われました。詳しくは全区の交流会が終わってから改めてご報告します。

≪交流会で話し合われた「各団体で工夫していること」の一部紹介します≫

◆苗の入手方法
- 挿し芽、種を採取して育苗、こぼれ種を利用など、買わなくていいように工夫している。
- 他の団体と余っている苗や種を交換したらどうか。
- 配達してくれる園芸店を利用。

◆メンバーの募集方法
- 作業中に声をかけてくれた方にメンバー募集のチラシを渡している。
- ボランティアセンターあすみんを利用している。

◆花の盗難対策
- 協会から配布されたものや自作のプレートをたてる。
- 高価な苗は使わない。

◆花壇デザイン
- 宿根草と季節の花をうまく組み合わせたデザインにしている。
- みんなで花苗を買い出しに行って楽しみながら考えている。

◆土づくり
- 植え替え時に出た撤去苗を花壇で堆肥にしている。
- 堆肥づくりに米ぬかを利用している。

◆水やり
- 近隣の商店や会社に協力してもらう。
- マルチングをしている。
- 水やりを通して近所とコミュニケーションを取っている。

あめにわ塾に参加しました

去る6/10（土）、緑のコーディネーター角銅久美子氏主催の「あめにわ塾」に参加しました。樋井川上流に開設された「あめにわ憩いセンター」に、地域の方々、緑のコーディネーター、まちづくりの専門家、行政など約２０名が集まりました。

会の前半ではまちづくり協会から民有地の緑化助成制度の説明を行い、その後、水落樹木医による講演がありました。会の後半では、「みんなで参加みどりのまちづくり」をテーマに意見交換を行いました。出席者の皆さまそれぞれの立場からの真摯な提案や活発な意見交換に触れ、大変刺激を受けました。

あめにわ憩いセンターでは、雨の貯め方、利用の仕方、浸透の方法が公開されています。庭には雨水を活用した小さな流れがあり、貯水タンクの上に設けられた広い縁側はサクラとモミジの木陰になり、とても心地よい空間でした。

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 倉橋 智子

第３３回　全国都市緑化よこはまフェアに行ってきました

5月26日～27日、都市良化基金連絡協議会の研修会で、「第33回都市緑化横浜フェア」に行ってきました。

5月26日は、よこはまフェア「みなとガーデン会場」を見学しました。横浜スタジアムからスタートし、「彼我庭園」「日本大通り」を見学後、みなとみらい線に乗り、「アメリカ山公園」「ブラフ99ガーデン」「港の見える丘公園」「山下公園」「象の鼻パーク」「赤レンガ倉庫1号館」を見学しました。

5月27日は、別会場の「里山ガーデン会場」の見学と、キリンビール工場のビオトープや園内ガーデンも見学させていただきました。

緑のコーディネーター企画会議でも話が出ていた、たね団子花壇等もあり、グリキャンで、ぜひやってみたいなぁと思いました。

2日間、かなり歩き回りましたが、花や緑に癒された2日間でした。

（公財）福岡市緑のまちづくり協会　安武 亜季子

日本大通り

自治体出展花壇（福岡市）

港の見える丘公園（イングリッシュガーデン）

たね団子花壇

三上真史デザインウェルカムガーデン

横浜の花で彩る大花壇

第8期生緑のコーディネーター養成講座企画運営事務局メンバーを募集します

6月13日（火）アクロス福岡で第8期生の養成講座が開講されました。
今年度の受講者は、33名で、第1回目講座でも、積極的に質問などが出ていました。
さて、今回の養成講座についてですが、第4回目以降の実践編について、養成講座運営事務局として一緒に企画・運営に取り組む緑のコーディネーターを募集します。参加したい緑のコーディネーターの方は、ぜひ、ご連絡ください。（日時は以下のとおりです。）
※養成講座の事前打ち合わせ、及び当日の運営に参加できる方を対象とします。
※あくまでも事務局としての参加となります。養成講座での団体のPR活動などはできませんので、ご了承ください。

養成講座開催日時　第4回目　7/25（火）18：00～21：00
第5回目　8/8　（火）18：00～21：00
第6回目　8/22（火）18：00～21：00
第7回目　9/5　（火）18：00～21：00
場所　　アクロス福岡　608会議室
※事前打ち合わせ日時は未定です。ご参加いただける方に随時ご連絡いたします。
※事前打ち合わせは、まちづくり協会でおこないます。

参加希望者は、安武までご連絡ください。
TEL　822-5832　　メール　yasutake.a@midorimachi.jp

第１回目の講座の様子

グリッピキャンペーン2017　ウェルカムガーデンデザイン募集します

来る10月14・15日、舞鶴公園西広場にて、都市緑化推進行事「グリッピキャンペーン2017」を開催します。今年も会場を華やかに彩り、来場者をお迎えするウェルカムガーデンのデザインを募集します。審査会で選出された優秀提案団体には、10月初めに花壇を制作していただきます。
詳細は協会ホームページに掲載しています。
ご不明な点がございましたら協会みどり課（822-5832　担当・中原）にご連絡ください。

概要
- ウェルカムガーデンデザインテーマ：『 ひろげよう 育てよう みどりの都市 』
- 花壇の仕様：杉間伐材の加工品 二段組み（長方形幅2.88m×奥行2.0m×高さ0.2m）
  植え付け可能面積　約4.6㎡（花壇枠内寸2.64m×1.76m）
- 花壇枠の設置、撤去、用土の搬入はグリッピキャンペーン実行委員会（以下・実行委員会）が行います。
- 提出書類：平面図、イメージ図、デザイン提案申請書、デザイン提案書（ホームページからダウンロードできます）
- 応募締切：7月31日（月）
- 2名以上の団体で申し込んでください。
- 展示に係る植物、資材、道具の購入費用：5万円を上限に実行委員会に請求できます。
- 展示人件費：1か所につき30,400円を団体へ支払います。

昨年のウェルカムガーデン

福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

ハカタユリ

オオオニバス

こんにちは福岡市植物園です。
植物園では６月５日から「ハカタユリ」が開花をはじめています。博多の名前がついたこのユリは，中国原産で，鎌倉時代に食用，観賞用として博多に渡来したと言われています。日本国内ではウイルス病やイノシシの食害などによってほぼ絶滅しており，国内の植物園などでもなかなか目にする機会はありません。ハカタユリは，花弁の花色が黄色から日がたつと白色に変化するのが特徴です。
その他にも，園内ではテッポウユリ，ヒメユリ，スカシユリが開花中で，美しい花を楽しむことができます。
また，温室では，世界一大きな葉をつける植物としてギネスブックに載っているオオオニバスが見頃です。今年は特に生育が良く，現在，大きいもので直径137cmまで成長しています。8月ごろにはオオオニバスの試乗体験を行う予定です。詳細につきましては後日，ホームページに掲載いたします。
他にも，見ごろの植物はたくさんありますので，植物園へぜひいらしてください。

〇展示会
- ピースプラントのアート展　6/27（火）～ 7/9 （日）
- 写真基礎講座受講者作品展　6/27（火）～ 7/17（月）
- こどもスケッチ大会作品展　7/19（水）～ 8/27（日）
- アサガオ展　7/25（火）～ 9/3 （日）

〇講座
- ハーブの効用　8/2（水）開催（〆切7/19（水））
- 夏のバラの手入れと管理　8/24（木）開催（〆切8/10（木））
- 親子体験教室～葉脈標本づくり～　8/19（土）開催（〆切8/5（土））

〇観察会
- 旬の植物ガイド(7月)　7/8（土）開催（〆切6/24（土））
- 食虫植物の不思議　8/6（日）開催（〆切7/23（日））

☆植物園ホームページ　http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/

地域の森・花づくり活動支援事業認定団体　下半期受付

公園花壇

当協会が推進しています“地域の森・花づくり活動支援事業”を広く活用していただけるよう、下半期の認定団体の申請を下記のとおり受付けます。

申請期間は
7月3日(月)から7月31日(月)までです。

●詳しい内容は下記までお問合せください。
【お申込み・お問合せ】
（公財）福岡市緑のまちづくり協会
みどり課　肥後谷（ひごたに）
TEL：822-5832　FAX：822-5848

街路花壇